

第1回千葉リハ栄養ネットワーク研究会 事業活動報告書

研修会名：第1回千葉リハビリテーション栄養ネットワーク研究会

開催日時：2026年1月25日（日） 9:00～12:30

開催場所：千葉西総合病院 講堂（アネックス館4F）

参加人数：参加者34名、世話人・講師9名、共催メーカー3名 計46名

1. 研究会の背景と目的

本研究会は、千葉県内におけるリハビリテーション栄養実践者のゆるやかなつながりを支援することを目的に発足いたしました。職種や施設の垣根を越えた学び合いと実践交流を目指しており、「多職種で広げるリハ栄養の実践とネットワークづくり」をコンセプトとしています。

第1回となる今回は、在宅から医療機関での実践や、口腔と栄養の統合的なアプローチに焦点を当て、参加者が自身の現場課題を共有し、多職種連携の重要性を認識する機会を設けました。

2. 当日の概要

当日は、開会の挨拶の後、症例検討のグループワーク、ミニレクチャー、情報提供、特別講演という流れで進行しました。プログラム全体を通じて、単に知識を得るだけでなく、臨床や地域での支援を多職種でどのように組み立てるかを共有し、参加者相互の視点の違いを学びあう構成となりました。

特別講演では、若林秀隆先生をお迎えし、「リハ・栄養・口腔の三位一体」のご講演をいただきました。

【プログラム】

時間	内容
9:00～9:05	開会の挨拶
9:05～10:45	症例検討のグループワーク 東葛クリニック認定栄養ケア・ステーション松戸 在宅栄養専門管理栄養士 高崎美幸
10:45～10:55	休憩
10:55～11:10	口腔の評価・診断・ゴール設定 千葉西総合病院 摂食嚥下認定看護師 木村祥子先生
11:10～11:20	情報提供（森永乳業クリニコ、アサヒグループ食品）
11:20～12:20	特別講演「リハ栄養口腔の三位一体」 東京女子医科大学病院 教授 若林秀隆先生
12:20～12:25	閉会の挨拶・写真撮影
13:00～	懇親会

アンケート結果から、参加者の皆様の高い満足度と、今後への強い期待が明確に示されました。自由記述欄には、「素晴らしい会をありがとうございました」「今後も期待しています」といった温かいお言葉を多数いただき、運営スタッフ一同、大変励みになりました。また、「次回は受付や会場案内を手伝

いたい」といった大変温かいご協力のお申し出もいただき、心より感謝申し上げます。

本研究会が、参加者の皆様とともに育てていくコミュニティとなることを実感しており、今後さらに発展させてまいります。「地域でつながる、仲間と学ぶ、ゆっくり、じっくり、リハ栄養を考える楽しい学びの場」として、多職種が集い、学び合い、つながる場を目指し、引き続き運営してまいります。



第1回 千葉リハ栄養ネットワーク研究会：アンケート結果ハイライト

実績：圧倒的な満足度と多職種連携



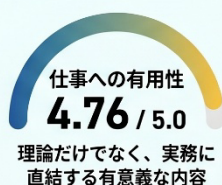
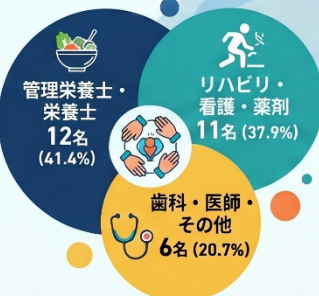
総合満足度



満足以上と回答



10職種が参加する
多職種連携の実現



理論だけでなく、実務に
直結する有意義な内容

未来：次回への期待と注目テーマ

次回参加意向

100%

参加者全員が継続的な参加を希望

参加型プログラムの高評価



96%



91%

他職種と意見交換できる点が好評

次回注目テーマは「在宅・地域連携」



病院から生活の場
へのつながり



摂食嚥下



終末期ケア